

アジェンダ21すいた 会議記録表

作成者：樋上

会議名	平成27年度7月 幹事会
日 時	平成27年7月13日（月） 10:00~12:00
場 所	吹田市役所 高層棟2階 環境部会議室
出席者(敬称略)	幹 事：三輪信哉、水川晶子、伊藤忠征、安本修、小田信子、松本宝、赤阪文生 事務局：石井仁美、樋上寿
議事次第	1 定時総会について 2 フラッグシッププロジェクトについて 3 CO2ダイエット学校版プロジェクトについて 4 自然体験交流センター、中之島熱供給センターの見学報告 7/7（火） 5 ニュースレターの印刷方法について 6 アジェンダ21 すいたホームページ操作説明会の日程について 7 報告 部会、団体、事務局より報告
予定資料	2 フラッグシッププロジェクトについて 資料1 3 CO2ダイエット学校版プロジェクトについて 資料2 4 自然体験交流センター、中之島熱供給センターの見学報告 資料3
議事概要	<p>【1 定時総会について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幹事の決定方法が不明瞭なのではないか、という意見があった。 ・選出されている役員はそれぞれバックグラウンドを持っていて、その中で推薦されている。 ・役員選出方法については今後議論していけばよい。 ・総会での意見にもあったが、役員選出方法に限らず、議論の中で決まったことなどは、整理をして経過を文書に残していく必要があるかもしれない。 ・HPでの発信方法について、もっと充実させてはどうか。例えば、今後の計画等のスケジュールを記載すればどうか。 ・総会参加者が少ない。会員同士の意見交換の機会が必要。 ・積極的に部会活動の見える化を図る。 <p>【2 フラッグシッププロジェクトについて】 資料1</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エコな観点の見どころをさらに充実させることを検討中である。 ・企業への協賛依頼について具体化していかなければならない。 ・下見を7月21日に実施予定（13時に岸辺駅集合）である。 ・小田氏より、すいた市民環境会議の次回の会報誌（9月末発送）に、チラシが間に合えば一緒に発送することもできると提案があった。 ・実行委員会のメンバーに、どの団体から出てもらうかは、後日、実行委員長と副実行委員長で検討してもらう。

<p>議事概要</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・エコツアーについて、警察から事前に許可を得ることは不要だが、スタンプラリー等のポイントをどこにするかで許可が必要かもしれない。 ・次回の会議は、7月30日（木）に開催予定である。 <p>【3 CO2ダイエット学校版プロジェクトについて】資料2</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経過説明の後、アジェンダ21すいた参加団体である千里リサイクルプラザの協力のもと、7月14日に千里丘北小学校にて模擬授業をする予定であることが報告された。 ・校長会の天野会長には、直接、相談・報告している旨の説明があった。 <p>【4 自然体験交流センター、中之島熱供給センターの見学報告 7/7（火）】資料11</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エネルギー部会員が欠席のため、詳細報告は次回となった。 ・得た知識等について、啓発パネルを作成することや、HPへの掲載を検討してはどうかとの意見が出された。 <p>【5 ニュースレターの印刷方法について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これまでは一事業者に発注していたが、次号からフルカラーのネット印刷を検討中である。 ・事務局より、NL作成にあたっては、記事の漏れがないよう部会での調整を密にし、会議には必ず各部会から一人は出席してほしい旨を報告した。 <p>【6 アジェンダ21すいたホームページ操作説明会の日程について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・操作研修を無償で実施してもらうよう調整した。また、日程調整するので、極力、各部会1人は参加して欲しい。管理権限として、管理者、編集者、寄稿者、投稿者の区分がある。アジェンダのHP運営体制として、各部会で投稿する人を決めて欲しい。 ・上記に対し、自然部会からは寺西氏が推薦された。 ・事務局より、環境政策室にて試に一度、投稿者が記事を投稿することを提案した。 ・記事投稿者の氏名を明記することの提案があった。 <p>【7 報告 部会、団体、事務局より報告】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小田氏より、すいた市民環境会議の企画である環境楽座について、アジェンダや市に共催としてもらえないかと提案があったが、赤坂室長より、市としては計画段階からの検討が必要であるため共催はできないとの回答があった。また、三輪代表より、市内環境団体交流会の予算としては5千円の計上しかないこと、また、それは、環境フェアにて使用されることになるであろうことから、アジェンダとしても後援としたいと回答があった。なお、環境楽座への参加呼びかけはアジェンダとしても協力することとなった。 ・資源部会、自然部会共催の廃油からのキャンドル作りの事前研修が、8月6日千里山コミュニティセンターにて実施されることの報告があった。 ・新旧役員の懇親会を行うため、日程調整することとなった。
<p>次回の日程</p>	<p>平成27年8月4日（火）10：00～12：00 環境政策室会議室</p>